



議会だより

たまかわ

No.167

令和4年
4月14日

3月定例会

主な内容

3月定例会のあらまし	4～9
村政ここがききたい	10
村民の声	18



須釜小学校



こども園クックの森



玉川第一小学校



玉川中学校

春がきた



須釜小学校



玉川第一小学校



こども園クックの森



玉川中学校

玉川村議会 ■ 3月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

全会一致で賛成のため賛否は省略しました。

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度一般会計補正予算(第5号)専決第9号)	承認	8ページに記載
議案第2号	専決処分の承認を求めることについて (令和3年度一般会計補正予算(第6号)専決第10号)	承認	8ページに記載
議案第3号	農業集落排水事業運営協議会条例の制定	可決	8ページに記載
議案第4号	道路占用料徴収条例の一部改正	可決	福島県道路占用料徴収条例の改正により、自動車運行補助施設に関する占用物件が追加されたことによる。
議案第5号	消防団設置等に関する条例の一部改正	可決	消防団員の報酬を引き上げる。
議案第6号	消防団消防屯所設置条例の一部改正	可決	玉川村消防団北須釜分団消防屯所を設置条例に追加する。
議案第7号	敬老祝金支給条例の一部改正	可決	特別祝金は施設入所のために転入した者には支給しないものとする。
議案第8号	公の施設の指定管理者の指定	可決	北須釜分団消防屯所と令和4年3月31日で期間満了となる3ヶ所の消防屯所の指定管理者を指定する。
議案第9号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画	可決	9ページに記載
議案第10号	令和3年度一般会計補正予算(第7号)	可決	9ページに記載
議案第11号	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	交付金と繰入金等の確定と保険給付費の増額により、899万円追加し、予算総額を7億2,482万円とする。
議案第12号	令和3年度介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	介護保険料の収入が見込まれるため736万円を増額し、繰越金を736万円減額する。
議案第13号	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	保険料の増額と、繰入金等の確定により、149万円を増額し、予算総額を6,238万円とする。
議案第14号	令和3年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	9ページに記載
議案第15号	令和3年度上水道事業会計補正予算(第2号)	可決	9ページに記載
議案第16号	令和4年度一般会計予算	可決	6ページに記載
議案第17号	令和4年度国民健康保険特別会計予算	可決	予算総額は、7億1,663万円。主なもので歳入は国民健康保険税1億5,081万円。歳出は保険給付費5億1,909万円。
議案第18号	令和4年度介護保険特別会計予算	可決	予算総額は7億896万円。主なもので歳入は、介護保険料1億4,137万円。歳出は保険給付費6億5,430万円。
議案第19号	令和4年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	予算総額は6,702万円。主なもので歳入は保険料で4,783万円。歳出は後期高齢者医療広域連合納付金で6,404万円。
議案第20号	令和4年度上水道事業会計予算	可決	8ページに記載
議案第21号	令和4年度農業集落排水事業会計予算	可決	8ページに記載
議案第22号	村道の路線変更	可決	村道の延長等に変更が生じる。
議案第23号	農業集落排水事業玉川地区令和3年度舗装本復旧工事請負変更契約の締結	可決	追加変更により工事請負代金を338万円を増額し、変更仮契約を締結する。
議案第24号	石川地方生活環境施設組合規約の変更	可決	石川地方生活環境施設組合分賦金分賦率を変更する。

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 3月定例会の傍聴人数29人(令和4年累計傍聴人数29人)
次回の定例会6月中旬を予定

47億400万円

あらまし

玉川村議会3月定例会は、3月4日から10日までの7日間で開催された。

初日に、村長の令和4年度施政方針では、「村民と共に歩み育む 心豊かな村づくり」を基本理念として、「未来（あす）が輝くむらづくり、“元気な”たまかわ」を村の将来像とし、5つの基本目標（次ページに掲載）を掲げ、最少の経費で最大の効果を図れるよう継続して各種事業に取り組むとの表明がなされた。

今定例会では、条例制定や補正予算、新年度予算などの議案24件、請願1件を審議した。

また、一般質問には6名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。傍聴には会期中29名が訪れた。



再開される旧駒木根工業跡地

令和4年度 予算審議

一般会計

5つの基本目標と 主要事業

※主に新規分を掲載しました

- 1 皆で支えあう福祉の村づくり 10億5,802万円**
 - ・子宮頸がんワクチン接種事業 (1,108万円)
 - ・ふれあいセンター新型コロナウイルス感染症対策事業 (1,025万円)
- 2 環境にやさしい安全・便利な村づくり 14億7,501万円**
 - ・遊水地対策事業 (3,434万円)
 - ・すがまプラザ校庭宅地造成測量設計事業 (4,001万円)
 - ・旧駒木根工業解体等事業 (8,943万円)
 - ・辺地対策事業 (村道四-5号線) (3,380万円)
 - ・自治体オンライン手続推進事業 (1,250万円)
- 3 活力のある村づくり 6億399万円**
 - ・感染防止対策環境整備支援事業 (1,500万円)
 - ・プレミアム商品券発行事業 (2,700万円)
- 4 人を育む村づくり 3億6,400万円**
 - ・中学生国内研修事業(2,010万円)
 - ・文化講演会事業 (969万円)
- 5 交流と協働の村づくり 1億8,793万円**
 - ・村ホームページ改修事業 (519万円)
 - ・役場北庁舎、保健センター玄関自動ドア改修事業 (382万円)

令和4年度 一般会計 予算審議

須藤議員 交流人口増・関係人口増で多額の予算が使われる。移住・定住の関連性、相関関係は。

副村長 相関関係の資料は持っていない。地域の振興・活性化につながる。

人口減少対策は、将来を見据えた対応が必要になる。

須藤議員 複合型水辺施設改修アドバイザリー、1997万円の内容は遊水地との連動はあるのか。

企画政策課長 今回遊水地との関連性はないが、

かわまちづくり全体計画の中で検討して行く。

須藤議員 農業次世代人材投資事業補助金750万円の内容と対象者は。

産業振興課長 新規就農者に対する補助金で150万円。夫婦は1・5倍の加算。加算は2組。3年度は1名参入。令和4年度も参入の相談がある。

林議員 電柱共架施設支障移転業務委託料154万円は。

企画政策課長 予算のみの計上。支障施設が出たらこの予算で対応。

林議員 すがまプラザ交流センター整備工事119万円の内容は。

企画政策課長 防犯カメラ4台設置する。

林議員 成年後見人謝金888千円、村からの依頼か。



ヨッジグラウンド

林議員 ヨッジファイールド改良工事595万円の暗渠は校庭の全面か、一部分か。水はどこに流すのか。

企画政策課長 暗渠は校庭全面、排水は校舎側集水桝へ。

健康福祉課長 令和3年度の2名は、いずれも村長申し立てによる成年後見制度の利用となっているため、村が費用を負担している。

林議員 住宅費実施設計委託料340万円はどのようなものか。

地域整備課長 玉川団地外壁の修繕工事費に係る実施設計委託。

飯島議員 緑の少年団育成補助金、村にはいくつあるか。

産業振興課長 玉川第一小学校の一団体。須釜小をはじめ、中学校にも他の補助金は交付している。

飯島議員 文化財補助金の中身は。

教育課長 南須釜東福



修復される南須釜東福寺薬師堂の十二神将

寺薬師堂の十二神将と日光菩薩・月光菩薩像の修復費。県の重要文化財に指定されている。

※議会だよりでは森の駅yodgeをヨッジと表記しています。

3年計画で県・村・南須釜区が三分の一ずつ負担する。

石井議員 旧駒木根工業跡地、解体撤去費7000万円に残土は含まれているか。

遊水地対策室長 残土は測量設計委託料に含まれる。土壌調査を含め更地にする。

石井議員 旧駒木根工業固定資産税の延滞はあるか。

住民税務課長 納税通知書、督促状等あて所不明で返送され、公示送達で処理している状態なので現状として完納されていない。

小林議員 農業費の補助金で果樹振興対策補助金がないのは何故か。

産業振興課長 令和4年度から営農推進協議会より果樹部会に交付される。

小林議員 シルバー人材センターへ300万円の補助金が出ている。現金納付でなく振込のみになった。少額なのに振込手数料がかかる。村で事務改善の指導はできないか。

産業振興課長 県連合会の指導により、防犯上現金の取り扱いが出来ないことになったとのことである。

小林議員 公有財産購入費515万円は中16号線排水路の道路用地取得費、面積は。

地域整備課長 排水路に関わるもの測量段階で水田約1000㎡。取得費は空港用地買上げ参考に

おおよその概算。

小林議員 道路メンテナンス工事 竜19号線5号橋850万円の内容は。

地域整備課長 鉄筋が錆びてる部分を含む橋梁の補修費。

小林議員 教育総務費の修繕費345万円の内容は。

教育課長 大きくは二つに分かれる。一つ目は通学バス4台の車検費、タイヤ交換、一般修繕費。

二つ目は就業改善センターの修繕料。放送設備の修繕。誘導灯をLEDに交換。

大和田議員 すがまプラザ交流センター整備工事で、プラザへの進入道路の近辺が暗い。施設周辺

に街灯・防犯灯の設置は予定されているか。

企画政策課長 利用者の要望があれば現状を調査し検討する。



街灯がほしい進入路



玉川村農産物加工施設

大和田議員 利用者の防犯、安心の観点から6月定例会に補正予算を提出すべきと考えるが。

村長 暗い感じはするが、基本的に6月には行わない。これから道路工事が入ってくるのが考えられる。その中で防犯灯も考えられる。

小針議員 農産物加工施設用備品、620万円は何か。

産業振興課長 食品乾燥機の導入費用。売れ残りの野菜を二次利用するのでSDGs(※)につながる。



(※)SDGsとは
持続可能な17の開発目標
2015年国連サミット
で採択された国際目標

小針議員 農産物加工施設の自立化は。

村長 令和4年度は現体制。令和5年度に指定管理者を含め検討する。

小針議員 ビニールハウス更新事業補助金33万円は誰が使えるのか。

産業振興課長 認定農業者等が利用できる。ビニールのみ補助。

小針議員 施設園芸参入支援事業補助金110万円は。

産業振興課長 施設園芸新規参入者のハウス設置補助金。

林議員 公債費長期債は何年か。

総務課長 短期はほぼない。10年以上の長期債。起債方法は政府資金か民

間資金かは協議で決まる。

上水道事業 予算

小林議員 工事請負費四辻工区1〜4工区の総延長はどのくらいか。

地域整備課長 おおよそ1キロメートル。

農業集落排水 事業予算

小林議員 管路敷設工事2億7614万円は国道とのことだが、長さは何メートルか。

地域整備課長 水郡線に係る推進工と国道118号線の約700メートル。

条例及び令和3年度 一般会計補正予算 等を可決

議案審議

◆ 専決処分 ◆

子育て世代・困窮世代へ国庫補助金の交付

小林議員 原油高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業補助金355万円の支給対象世帯数は。
健康福祉課長 398世帯、燃料ギフト券を配布。

小林議員 子育て世帯臨時特別給付金5190万円の対象世帯は。

健康福祉課長 535世帯。

非課税世帯へ国庫補助金の交付

小林議員 非課税世帯に対する臨時特別給付金事業補助金5300万円の対象世帯数と補助額は。

健康福祉課長 対象世帯439世帯、補助額10万円。

農業集落排水事業運営協議会条例の制定

小林議員 知識経験者とはどのような知識でどのような経験を得た者か。

地域整備課長 議会議員選出1名と事業に携わった方。

小林議員 排水施設使用者に未普及地域の村内居住者は該当か。又法人は含むのか。

地域整備課長 利用されている方で川辺、竜崎、須釜地区。又共用開始される玉川地区と法人を予定。

消防団条例の一部を改正。団員報酬の引き上げ

大和田議員 団長・副団長・部長が現行と同じ金額の理由は。

総務課長 災害出動は分団員が中心に活動するのを考慮した。

大和田議員 災害時出動の金額が大幅に上がった理由は。

総務課長 国からの通知。災害時の出動報酬引上げ一日7時間45分、8000円。4時間未満を4000円、4時間以上を8000円とした。

辺地に係る公共的施設の総合整備計画



改修予定の村道四-5号線

塩澤議員 四辻地区道路整備は具体的にどここの場所か。

総務課長 県道より四辻新田集会所まで128mの改良舗装。

塩澤議員 道路以外の整備計画は。

総務課長 今回は村道の整備のみ。

小林議員 舗装の厚さや下地路盤工の厚さU字溝は。

地域整備課長 道路の幅4mから4m50cm 両側にU字溝は設置する。

アスファルト4センチ路盤20センチと10センチ。

大和田議員 U字溝に蓋はされるのか。

地域整備課長 蓋をして幅を確保する。

林議員 財源 残20%は村債のみか。

地域整備課長 3380万円が起債対象となり、後年度に、80%が交付税で戻る。

令和3年度一般会計補正予算

小林議員 繰越明許費4億956万円の農林水産業費と土木費は何故か、又場所は。

繰越明許費

農林水産業費
産業振興課長説明

○ため池緊急浚渫事業
川辺地区アラ池 土砂処分方法で協議が長引いた為。

○農業水利施設緊急自然災害防止対策事業
大井沢地区 地権者との協議で設計変更が生じた為。

○農地耕作条件改善事業
山小屋地区 設計で地元との協議が長引いた為。

○国営造成施設維持管理適正化事業
開パの村内石綿管改修事業が未完の為。

○森林再生事業
岩法寺地区の年度別計画策定について3月に発注した為。また整備について川辺、蒜生、小高地区が完了していない為。

土木費

地域整備課長説明

○河川緊急浚渫事業
四辻新田 東川 測量・設計に期間を要した為。

○公共土木施設緊急自然災害防止対策事業
中-16号線排水路 調査・設計年度内完了が困難。

○社会資本整備総合交付金事業
中-16号線 中-17号線 次年度で対応。

○道路メンテナンス事業
5号橋を予定。

小林議員 固定資産税2511万円の減は何故か。

住民税務課長 令和3年



工事中の中-16号線

度に限り、中小企業に対し、コロナ対策特別で償却資産税、家屋の減免によるもの。

農業集落排水補正予算

小林議員 清掃業務委託料597万円減で、197万円の費用対効果は十分か。

地域整備課長 川辺、竜崎を予定していたが川辺地区は必要なかった。

上水道補正予算

小林議員 修繕費324万円の場所と内容は。

地域整備課長 厳しい寒さによる凍結で村内の漏水箇所11箇所を修繕した。

村政 ここがききたい 6人の議員が質問

一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもあります。

◇ 須藤 安昭

1. 旧駒木根工業跡地の再開発について
2. 集落排水処理場について

◇ 小林 徳清

1. 竜崎上代地区について
2. 遊水地対応について
3. 荒池堆積土砂の浚渫について

◇ 石井 清勝

1. 遊水地について
2. 村道について

◇ 小針 竹千代

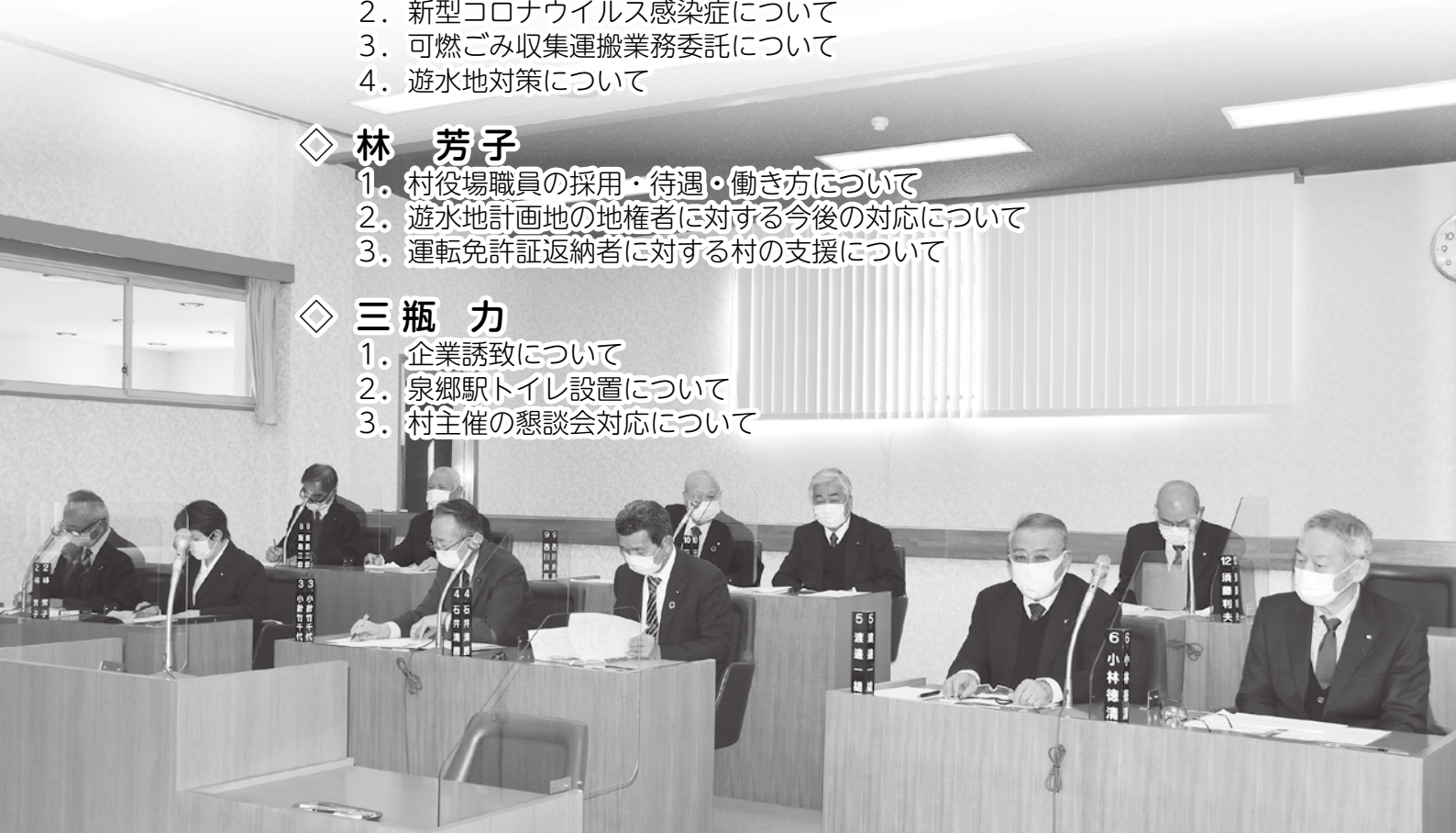
1. 成人式について
2. 新型コロナウイルス感染症について
3. 可燃ごみ収集運搬業務委託について
4. 遊水地対策について

◇ 林 芳子

1. 村役場職員の採用・待遇・働き方について
2. 遊水地計画地の地権者に対する今後の対応について
3. 運転免許証返納者に対する村の支援について

◇ 三瓶 力

1. 企業誘致について
2. 泉郷駅トイレ設置について
3. 村主催の懇談会対応について





すどうやすあき
須藤安昭 議員

Q旧駒木根工業跡地の再開発は A生活環境の整備、地域の活性化を図る

問 旧駒木根工業跡地は泉郷駅前の一等地である。長年廃屋のままで、環境、美観、安全も損なわれている。再開発の計画は。
答 土地、建物を村が一括取得し「空き家対策総合支援事業」を活用し解体、取壊し、整地をする。遊水地により移転される方の宅地、人口減少対策の宅地、賑わい創出の出来る商業施設用

地として生活環境の整備、地域の活性化を図る。
問 面積、スケジュールは。
答 跡地面積は6,381㎡。建物延べ床面積は2,446㎡。
令和4年夏頃までに土地、建物を取得する。令和5年3月までに建物を取壊し、令和5年度に用地の造成等を計画。

問 有害物質等の土壌汚染はないか。
答 切削オイル等の検査を行う。

問 令和4年度の予算は。
答 土地、建物購入費1,400万円。解体実施設計費500万円。建物解体、取壊し費7,000万円。(国



再開発が待たれる旧駒木根工業の跡地

Q集落排水処理場は A玉川処理場、令和6年3月供用開始

より3,000万円の補助金)
問 住宅用地、商業施設用地という事だが、造成、分譲、販売は村がやるのか、民間業者がやるのか。
答 未だ決まっていない。これから検討する。

問 竜崎処理場は移転となるのか、改修なのか。
答 遊水地計画範囲から除くように進めている。

問 取得済玉川処理場用地の使用の可否、代替地の選定、取得の進捗は。
答 取得済用地は使用できない。代替地を選定し交渉中である。

問 処理場用地の変更による供用開始計画への影響は。
答 令和5年3月一部供用開始が一年遅れ、令和6年3月を見込む。

問 玉川処理場に竜崎処理場を集約することにより、人口減のリスク回避、建設コスト、メンテナンス費用の低減、受益者負担の軽減にならないか。
答 計画変更に要する時間、国庫補助金の返還、新たな費用の発生等を考慮すると、建設コストが低減するとは限らない。

将来的には集約も選択肢として検討したい。

問 竜崎、玉川処理場とも遊水地計画から除外して稼働させ、民家は立ち退き一辺倒は、矛盾していないか。
答 処理場は大勢の利用者の皆さんに影響があるので、計画地から除外する事で進めている。

問 川辺、竜崎、須釜、玉川処理場の、総工費はいくらか。
答 川辺 約12億円、竜崎 約17億円、須釜 約17億円、玉川 約32億円(予定)

問 全部で約78億円。処理場受益者は定住人口で約3,940人。
村の人口6,300人、つまり78億円の施設を63%の村民しか恩恵を受けていない。2,300人の村民は集落排水に関係ない。これをどう考え、どう不公平をなくすのか。
答 約30年前の玉川村下水道化構想計画により整備を進めている。

恩恵を受けない家庭には、合併処理浄化槽助成にて対応している。

問 集落排水事業に令和4年度は一般会計から1億5,600万円支出される。
一般会計は本来、民生、福祉、教育、産業の振興等に使われるべき大切な予算である。玉川処理場が稼働したら、一般会計からの支出はどのようになるか。
答 玉川処理場が稼働すれば、維持メンテナンス費用のみとなるので大きな支出は無くなる。一般会計からの支出金で、起債償還金の50%は普通交付税で一般会計に戻る。

一般質問



こばやし のりきよ
小林徳清 議員

Q 竜崎上代地区は
A 請願陳情無く路線拡張
整備の予定無い

問 遊水地移転対象者の専業農家が、施設移転先として望む上代地区内の、村道拡張整備する考えは。

答 地元からの請願、陳情による要望ある路線でなく、現時点での拡張整備予定は無い。

問 上代地区の農地は第1種か第2種か。

答 農地転用許可基準か

Q 遊水地対応は
A 未だ計画未確定。進行管理をしてしっかり要望していく

意向調査、村の意見要

ら判断して、第2種に該当すると思われる。

問 転用の必要が無い施設用面積は、2アール以内と理解するが超える場合は。

答 農業用施設等に供する場合は、2アール未満の農地に限り転用許可制限の例外。以外の案件は農地法による転用許可が必要になる。

問 施設移転希望の上代地区には遺跡が有り該当の場合、発掘調査と費用の負担は誰が負つのか。

答 県に計画の概要説明し、確認したところ事業を実施する当事者負担となる。

望の内容と回答は

答 昨年9月15日から国が各地区、組単位で意見交換会を開催し要望や意見、質問等に対する回答はしている。計画が確定してないので3町村で県へ3項目要望、国へはしていない。

問 移転予想対象者を地区ごとに招集し、村当局者が出向き、移転地案を丁寧に説明して意見を聴くべきでは。

答 同感であり範囲が示されたら、意向調査で宅地や農地等の代替地を希望する方々の意見を再度聴いて、皆さんに寄り添って丁寧にきめ細かに対応する。

問 各々希望地が分散の場合インフラ整備は

答 農地転用許可及び建築確認許可等の許可可、加えて集団移転が可能で、地域コミュニティが確保される区域を優先的に考え、それ以外は個別に具体的に相談を聴いて、それぞれの事案に応じて丁寧に対応する。



竜崎の荒池

る。

問 意向調査依頼書文面に必要不可欠文言は。

答 今回の事業は国の補償を得て安全な場所への移転が可能となり、住民を守る為必要な事業。甚大な被害を被って来た経緯から抜本的対策を図れる事業で、村民の生命財産を守る為必要な事業であるとの認識からの文言。

問 昨年5月突如示された移転に動揺困惑の状況にある住民に対しての文言とは思われない答弁は後付けの言い訳にしか聞

Q 竜崎荒池堆積土砂浚渫は
A 県を通して国の事業必要性の有無を協議していく

こえないが。

答 不快な思いを抱かせた事に陳謝する。

問 池上流部の大半が、堆積土砂で埋まって池本来の機能が失われている。浚渫し用水、大雨時の流量調整で下流域の洪水被害軽減を図るべきではないか。

答 区長より要望書が出されており、県を通して、国に事業の必要性の有無を含めて協議していく。

問 推測される貯水量は。

答 約6万4000立方メートル。



いしいきよかつ
石井清勝 議員

問 地権者の方々はなかなか地権者会を作ることができないため、村が働きかけて出来ないか。
答 本村において過去にも実施されたので、住民の意見を確認し、調整して検討して行く。

Q地権者会は作るのか A早急に実施して行く



国による住民説明会

問 地権者会運営補助金30万円予算化されているが、どのような地権者会を作るのか。
答 土地権利がある方で、権利が無い方もいるので、矢吹町、鏡石町を参考に調整して取り込んで行きたいと思う。
問 移転するまで1年から2年で終わらないので、最低何年を目標にしているか。
答 予算は単年度で対応していく。

Q水道、下水道工事、歩道は A本年度予算案に計上している

問 中-16号線総工事費はいくらか。
答 総工事費約2億5千万円予定している。
問 測量費はいくらか。
答 約3千700万円。
問 地権者と内諾、本契約はいつか。
答 内諾は令和2年10月に、本契約は令和3年9月から順次手続きを行う。

問 工事費の入札予定価格と入札結果はいくらか。
答 工事費の入札予定価格は、第1区予定価格3,143,600円、落札価格37,565,000円。第2区予定価格43,939,000円、落札価格43,109,000円。
問 事業費のうち県交付、地方債、一般財源はいくらか。
答 国交付約1億3千万円、村債1億800万円、一般財源1千200万円。
問 工事の中で水道、下水道工事は行つか。
答 次年度の令和4年度上水道事業会計、農業集落排水事業会計に予算を計上している。
問 最初の工事費はいくらか。
答 延長666メートル工事費23億3千万円。
問 入札は何社あったのか。
答 村内の5社が参加した。



中-16号線 北側から



中-16号線 南側から

問 スクワールゾーンなので、歩道を作るのか。
答 片側歩道を整備する。

一般質問



問 今年4月より、成人の年齢が18歳に引き下げられるが、従来行われていた成人式の対応は。

答 20歳を対象として1月に祝賀行事を開催する。

Q成人式は
A20歳で



こばりたけちよ
小針竹千代 議員

問 65歳以上のワクチン接種は。

答 3回目の集団接種は1776名で、対象者の85・3%。



3回目ワクチン接種

問 学校関係の事業は。

答 感染対策に万全を期して、来賓数も最小限に絞った上で、予定通り開催する。

Qコロナ
対策は
A万全を期して

問 石川地方生活環境施設の総会において、玉川村だけ郡外の業者に委託しているのはなぜか。

答 一部施設組合である石川地方生活環境施設組合で業者の委託選定を行ない、組合では廃棄物処理法

Qごみ収集運搬業務
郡外委託は
A委託基準に沿って

問 支援事業で、村内に在住して村外で事業をされている方も対象になるか。

答 村内事業所を対象としている。

問 プレミアム商品券の販売は、村民のみとすべきでは。

答 商工会と相談して検討する。

問 遊水地事業により村として、相当の被害を受



開発が望まれるサンライズ跡地

問 サンライズ跡地について、村の予算を投入して何とかならないか。

答 跡地については、管理者がおこなうが、間接的には話しているが、何とか

Q遊水地対策は
A要望を聞いて
丁寧に

施行令に規定する委託基準に沿って行っている。

問 遊水地事業との関連事業としての理由付けが希薄であり、困難と思われる。

答 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

問 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

答 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。

けるので、役場庁舎の建て替えの要望ができないか。

問 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

答 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

問 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。

けるので、役場庁舎の建て替えの要望ができないか。

問 遊水地事業との関連事業としての理由付けが希薄であり、困難と思われる。

答 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

問 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

答 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。

けるので、役場庁舎の建て替えの要望ができないか。

問 遊水地事業との関連事業としての理由付けが希薄であり、困難と思われる。

答 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

問 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

答 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。

けるので、役場庁舎の建て替えの要望ができないか。

問 遊水地事業との関連事業としての理由付けが希薄であり、困難と思われる。

答 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

問 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

答 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。

けるので、役場庁舎の建て替えの要望ができないか。

問 遊水地事業との関連事業としての理由付けが希薄であり、困難と思われる。

答 遊水地事業でなくとも、震災の影響及び、老朽化により庁舎の建て替えは必要ではないか。

問 基金の積み立てを積み立てられたら検討する。

答 中区に於いても先祖代々受け継がれてきた、優良な農地及び、この事業により移転を余儀なくされる方々の補償のため、中改善センターの建て替えの要望は出来ないか。

問 区としての意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

答 区として意向等を聞きながら、国への要望等検討する。

問 村道中一16号、村道中一17号沿いの移転希望がある、上下水道も含めて完成は。

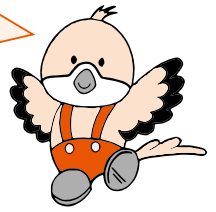
答 交付金次第だが、村道中一16号線は、道路は令和4年度中、令和5年に舗装、村道中一17号線は令和4年度には完了予定。



はやし よしこ
林 芳子 議員

問 各課における職員数は
総務課12名
(正規10名、任用職員2名)
総務課付け社会福祉協議会
派遣(正規6名)
企画政策課13名(正規5名
任用8名)
住民税務課12名(正規10名
任用2名)
会計室正規1名
健康福祉課15名(正規11名
任用4名)

Q村役場職員の数
A正規職員69名、
会計年度任用職員
61名



会計年度任用職員とは…
正規職員が行う各種業務
の補助を行う非常勤の地
方公務員

・産業振興課・農業委員会15
名(正規7名、任用8名)
・地域整備課(遊水地対策室
含む)14名(正規9名、任
用5名)
・議会事務局2名(正規1名
任用1名)
・教育委員会33名(正規5名、
任用28名) 公民館7名(正
規4名、任用3名)
任用職員の内、フルタイム
は10名、パートタイムは51
名

問 任用職員の業務、責任。
(資格を有する業務)
答 管理栄養士、スクールバス
運転士、学習指導員等。
(施設の運営等において必要
とされる業務) 放課後児童
クラブ職員、学校用務員、
道路等の維持補修作業員等。
担当業務の内容、責任の程

度を考慮し割り振り。
問 1年雇用であるが継続
はあるのか。
答 任用職員も正規職員と
同じく人事評価を行ってい
る。継続の意向がある場合
は、人事評価、面接等の結
果を踏まえ、総合的に判断
し雇用している。

Q遊水地計画地の
地権者に対する
今後の対応は
A代替地確保の
村道整備

問 生活再建に向けた具
体的な計画は。
答 移転先の候補地と考
えている農用地の農振除外は、
県と協議。4年度の事業で
村道整備の測量調査を行う。

問 「意向調査」を取り
まとめた回答は通知したか。
答 要望や意見に対する回
答を再確認し、新年度の事
業計画を含め通知する。

Q運転免許証返納者
に対する支援策は
A現在の所行ってい
ない

問 年度内にいつ頃か。
答 国と、村の分を一緒に、
3月中に地権者宛に通知す
る。

問 遊水地に関する事業の
話を聞いたのはいつか。
答 3年前に国に行ったと
きに聞いている。

問 この事業は災害事業
か、通常事業か。
答 災害復旧事業になる。

問 移転者の税収減による
所得確保のための施策は
答 生活基盤である農用
地、農業用施設用地の確保
県や農協等の関係機関と連
携し、農家に寄り添ったき
め細やかな支援をしていく。

問 村内における免許返納
者の人数は。
答 平成29年1月から令和
3年12月まで64人。

問 免許返納により孤立世
帯となった件数は。
答 高齢者の1人暮らし約
90世帯、高齢者世帯190
世帯。関連性は把握してい
ない。

問 村独自のアンケート等
による集計はできないか。
答 4年度に高齢者、免許
返納者へ実施予定。

問 社会福祉協議会にある
「もちもの会」は浸透して
いないが、対応は。
答 活動を支援し積極的に
PRしていく。

問 村の公用車を生かした
取り組みはできないか。
答 諸々の問題もあるが検
討してみる。

一般質問



自主返納を



三瓶 力 議員
さんぺい ちから

Q企業誘致の取り組みは A県と連携を密に

問 地元にて働きたいが勤める所がなく学校卒業後、近隣地域の会社に仕方なく勤めてしまつた。

それに伴い通勤を考慮して会社の近くに住まいを求めて移住してしまつた為、村の人口減少にも繋がつて行く。国、県との企業誘致の働きかけ、情報交換収集経過は。

答 県の企業立地課や東

京事務所からの情報提供により、本県を進出先候補地として考えている企業との情報交換を行い玉川村に来村して頂き詳細な情報の交換と進出候補地の現地確認等を行なつた。

Q泉郷駅トイレの設置は A調査検討を継続する

問 多くの皆さんが一番身近に通勤通学通院買物等で利用されている駅にトイレがなく不便を来している。

他の所では、市、町で設置管理しており、村に対しても強い要望も出ている。JR東日本水戸支社へ直接行って要望並びに話し合いをしてきた。地方においては人口減少が更に続きトイレ設置困難で有るようだ。

Q蒜生鬼淵堰改修は A取りやめ。 遺憾である

答 以前にも申し上げたように、村でトイレ設置をすべきと思うが考え方は。引き続き調査検討して行く。

問 あぶくま高原道路(トライアングルハイウェイ)鬼淵堰改修工事当時(23年前)の県、村、区役員、地権者に直接訪問し、聞き取り確認をした。村、区役員、地権者は県主体で、鬼淵堰改修工事は県と村が協議しながら進める事での口頭で約束であった。

昨年の9月に村から事業実施の説明会で、地区負担の話があり、区では話が違つたのではとの意見、質問が出された。

10月に村から区へ回答があったが、その内容も今までの村と区の話に違いがあった。その後、直接、村との話し合いを今年の1月24日に村長室において、区長及び関係者、私も区より要請があり出席し話し合いをした。

同席した関係者からは「あぶくま高原道路発足から鬼淵堰改修工事は無償で実施して頂ける事だと思つていた」という意見もあった。

村が進めようとしている事業の期日が迫つており検討中であり又多くの疑問がある。

数回村民懇談会で出た質問、要望に対して村の対応に問題は無かつたか。

答 最終的には、県の事業として実施すべきとした蒜生区と補助事業を活用しての事業を進めてきた村との認識の相違が解消できず事業をとりやめる結果になつた。このような結果になつてしまった事に関して

は大変遺憾であると考えている。

問 鬼淵堰改修工事がこのままで終われば、県への信頼関係、村にたいしての、信頼関係にも、大きな不信感を抱くことと思う。不信感を解消するために、今日までの経過状況等を村から県へ丁寧に説明して早期に工事着工出来るように特段の取り計らいをすべきであり村の対応策は。

答 大変遺憾であると認識している。

今後どうすれば区の受益者の皆さんの意に沿えられるか検討する。



蒜生 鬼淵堰

議員活動

すがまプラザ交流センター視察(3月9日)

3月25日にオープンする「すがまプラザ交流センター」改築工事が2月末で完了し、施工業者から玉川村への引渡し式が3月9日に行われた。その後内覧会が開催され、改修が終わったエントランスエリアやサテライトオフィスとなるオフィスエリア等の視察をした。



すがまプラザ内覧会

公立岩瀬病院企業団議会・石川地方生活環境施設組合議会 定例会・臨時会レポート

当村議会から須賀川広域消防組合議会、公立岩瀬病院企業団議会へ各1名、石川地方生活環境施設組合議会3名、それぞれの議会議員として定例会等へ出席しているよ。今回は9月定例会以降に開催された各議会についてその概要をお知らせするよ。

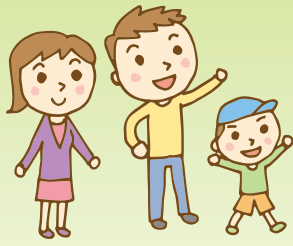


1 公立岩瀬病院企業団議会 1名出席(大和田 宏議員) 村の負担金844万円

- 令和3年12月定例会／令和3年12月24日開催
- ・専決予算の承認(企業長の給与及び旅費に関する条例の改正)……………承認
期末手当の支給割合の改正
- ・公立岩瀬病院使用料及び手数料条例の改正……………可決
シミ取りレーザー治療
自己負担11,000円(1㎡当たり)から5,500円(0.25㎡以内)11,000円(1㎡以内)
- ・令和3年度病院企業団事業会計補正予算(第2号)……………可決
収益的収入(県補助金):高等看護学院収益、支出:高等看護学院費で
それぞれ69万3千円の増額

2 石川地方生活環境施設組合議会 3名出席(小針竹千代議員・林芳子議員・須藤安昭議員) 村の負担金1億2,774万円

- 令和4年第1回定例会／令和4年2月25日開催
- ・石川地方生活環境施設組合職員の育児休業等に関する条例改正……………可決
非常勤職員の育児休業の改正
- ・石川地方生活環境施設組合職員の給与に関する条例改正……………可決
通勤手当の改正
- ・石川地方生活環境施設組合職員の給与に関する条例改正……………可決
有資格者が不在になったことによる新規資格者導入までの措置
- ・令和3年度石川地方生活環境施設組合一般会計補正予算(第2号)……………可決
60万円を増額し、歳入歳出総額を8億6,175万円とする。
- ・令和4年度石川地方生活環境施設組合一般会計予算……………可決
歳入歳出予算の総額を、それぞれ8億1,947万円とする。



村民の声

Vol.21

竜崎いきいきクラブ
こばやくにお
小林久二夫さん
(竜崎)



●議会に対して

遊水地の事業については、竜崎、中、小高の地権者の方々にはこれから様々なご苦労を掛ける事と思われるので、遊水地に該当する地権者の方々への支援、要望を村担当部局へ伝えていただき、地権者の方々の不安払拭が出来るようにお願いします。該当土地の買上という事で色々大変かと思いますが、村議会議員各位の益々のご活躍を期待しています。

●村に対して

過日高齢者学級で村長さんの講話を聞く機会がありました。玉川村の少子高齢化が進んでいることや、福祉、活力ある村づくり等々、有意義な話を聞いて来ました。森の駅ヨッジやすがまプラザを通じて交流人口を増やすことなどありましたが、まだまだ玉川村の知名度が低いにはガッカリです。

玉川村の知名度アップにSNS等々をもっともっと活用したら如何ですか。ご検討をお願い致します。

四辻老人クラブ会長
すだ こうへい
須田 幸平さん
(四辻新田)



●議会に対して

3月議会定例会一般質問を傍聴し、議員さんからの遊水地や集落排水処理場についての質問に対して、村長さんから良い説明で、村の考え方が分かり安心しました。

議員の方々も老人クラブに加入いただき、地区住民との交流や奉仕活動のリーダーとなっていただきたいです。

●村に対して

四辻新田地内の県道飯野三春石川線は、一部が狭く危険なので、広げてほしいと思います。ヨッジに来るお客さんなども増えると思いますので、早めの対応をお願いします。



さくら咲く

あとがき

桜の花も咲きほこる中、令和四年度がスタートし、気持ち新たに、それぞれ励まれている事と思います。

コロナ感染がなかなか収束しない状況ではありますが、工夫しながらできる事は行いたいものです。
一日も早い、普通の生活を望むばかりです。

(大和田 宏)